



新たな思いを持って

季節は春を迎え、コロナ感染状況が続く中であっても、利用者の方や職員は、三密を避け・マスク・換気・手洗いに気を付けながら過ごしています。期待するコロナワクチン接種の順番が回ってくるのは、夏ごろになるでしょうか。

新たな一年度が始まり、イベントや交流会などが再開されるのを心待ちにしています。なぜなら昨年度は、当法人の就労関係の授産会計が約500万円の赤字でした。街中では休業や閉店や縮小を余儀なくされた所も多くありましたが、「法人よつば」は利用してくださる障害者の方と、支援している職員のおかげで、法人の運営にかかわる福祉会計は支えられてきました。

3月末に定期の理事会を開き、2021年度の事業計画と予算案と、職員の異動などを承認し、新たな歩みを始めています。ホームページも更新しましたので、ご覧いただけると感謝です。

☆2021年度の計画

今年度の事業計画や予算に大きな影響を与えるのが、「新型コロナ感染」です。市内の感染者の増加が止まらず、万一法人の利用者や職員が感染した・・・などが生じれば、法人機能がマヒします。よってワクチン接種が実現するまで、今の対策を油断なく継続することが大切です。

法人の中期計画に基づき、①今年度は新たに「生活介護事業」の開設準備を始めます。このために、準備委員会を設置し、他法人の事業所を訪問したり、必要書類を整えたり、プログラム等の内容の検討を進めます。来年の3月の理事会で正式な承認が得られれば、開設はその数か月後となります。

②グループホームの関連では、「サテライト型」の開設が目標の中に含まれています。サテライト型というのは、障害者の方が3年後には自立することを前提に、それまでの期間に一人暮らしの練習をしながら、共同生活を送る方法です。どなたか希望される方があれば、現在のグループホームの近くに住まいを探します。

③就労継続支援A型の「かるのこ」は、千葉県最低賃金を支払う雇用契約の下、お弁当作りを行なっています。働いてくださる方をあと数名増やし、毎日170食のお弁当を注文される方に届けることが願いです。近い将来、一般就労を目指す方に、向いている職場です。

☆販売・営業の案内

・グループホーム「沼南荘」2~3人タイプと1K一人部屋タイプに空き室があります。

・B型事業所「よつば工房」と「青い鳥」それぞれに、利用者を募集しています。仕事の内容が違いますので、本部にお問い合わせください。



☆法人よつばの新しい「理念」紹介

3月の理事会において、これまでの理念に代わる新しい理念を決定しました。このために、理事会と評議員会だけでなく、職員にも提案を求め、多くの提案が寄せられました。

- 結果、下記の通りの5か条が決められました。
- 1:利用者の基本的人権を尊重し、一人一人が生き生きと過ごされるように支援します
 - 2:利用者の個性を大切にし、お互いを思いやり、心を満たす福祉の実現を目指します
 - 3:障害者の人権・自己決定を尊重し、障害者の幸せを支援する職員へと成長します
 - 4:地域に暮らす皆様とともに、住み慣れた地域で安心して暮らせるような働きかけをしたい
 - 5:地域社会の一員として、共に生き、共に感じ、そしてともに成長します

☆体験談・柏市在住投稿 CKさん

テーマ：うつ病で悩んでいる方へ

私の体験をご紹介します。うつ病は治る可能性の高い病気だと思いますので、私の体験をお聞きください。

私はうつ病で、30年近く精神科に通院してきました。最初の発病は、20歳のころです。2~3か月ほど入院したのですが、そこでの体

験で、担当の先生を信じられず、薬もやめてしまいました。そのあとで父が亡くなり、再び発症して、松戸保健所の予防課に信頼できる職員が見つかり、2年くらい相談に乗って頂きました。

このままではいけないと考え、カウンセリングをしてくださる方を紹介してもらいました。ちゃんと薬を飲み始めたのは、そのあと2~3年後のことです。働き始めましたので、それが服薬のきっかけとなりました。この時期に保健所の紹介で、信頼できるお医者さんにも出会えました。

通い始めて8年目に、先生が病気になられ、他の病院に代わりました。その間、カウンセリングの先生との繋がりは続き、心理療法・集団療法・エンカウンターなどいろいろ受け、先生の勧めで当事者グループにも入って、いろいろ勉強しました。

私の場合、心の思いを吐き出せず、ずっと心にしまったままで成長してきました。また環境の変化に弱かったことなど複雑で、いろんな原因が重なったことが発病の原因だったようです。

抗うつ剤も飲むようになって気分が上がり、体操クラブに5年前に入ってから、自分を出せるようにもなりました。今はすっかり安定し、家でも外でも本来の私が表現できるようになりました。一つ言えることは、自分らしくいられる場所を持つ事、好きなこと・楽しいこと・例えば料理でも探して、そのことが自信を取り戻してくれることです。

うつの原因がわかっているならば治るのも早いでしょう。頑張りすぎないようにすることも大切だと思います。希望をもって過ごしてください。

☆家族の思い 我孫子市在住 Oさん



①子どもの発症した頃

子どもが発症したのは、高校を卒業して就職した頃です。それまでは真面目で素直な子どもで安心していました。私は仕事に忙しく、責任もあったので、子どもに気持ちが向いていませんでした。今考えて申し訳なかったと思います。突然様子が変わり、怒鳴ったり・物を投げたりしたことで、怖くなって、救急車を呼びました。結局、緊急入院することになり、約一年病院で治療を受けました。退院してからが大変でした。

②結局仕事を止めて、引きこもり状態に

入院中に解雇され、退院後はボーっと過ごすことが多くなりました。外に出るのは買い物ぐらいで、友達付き合いも無くなりました。この病気は孤独になりやすいとそばで見ていると感ずります。役

所に相談して、作業所に行き始めましたが、やる気になれず、続きませんでした。ただ、病院だけはやめませんでした。担当医の勧めで、デイケアに時々ですが通い始めたので、私はホッとしました。若かった息子もあつという間に30歳を超えました。

③ひとり暮らしをアパートで

デイケアで知り合った人がアパート暮らしを始めたのがきっかけで、自分もアパートで暮らしたいと言いました。私はすぐに駄目になることや、お金がかかることも心配しましたが、本人の希望を聞き入れて、アパートを探しました。費用は私たちが支援しましたが、だんだん大変になってきたため、人から聞いて障害者年金を受けられるように、担当の先生に相談しました。幸い年金が受けられるようになりました。それでも家族の支援は今でも必要です。

④息子の今の状況

息子は落ち着いて過ごしています。しかし、友達は少ないし、作業所にも続けて通えません。時々家に帰ってきますが、穏やかに話が出来ています。これから先の見通しが立っていないのが、年を取っていく私たち親の一番の心配です。まだ人生半分ありますので、自分の生きがいを見つけてほしいと、親として願っています。

☆精神障害者家族会よつば会 定例会の紹介 (問い合わせ 04-7199-3645)

<柏部会> <我孫子部会>

- ・当面、コロナの関係で、会場の予約が決定しにくいと柏部会と我孫子部会は、当分の間お休みします。

<流山部会>

- ・5月28日金曜 10時から12時迄
- ・初石公民館 会議室にて

☆発達障害者家族会「ひまわりの会」

発達障害者の家族会は、開設して2年を過ぎました。毎月の定例会に10名近くの方が集います。2月からは、「当事者会」も始めています。参加してみませんか。

- ・ひまわりの会 5月8日午前10時から
 - ・当事者会 5月23日 午後1時から
- 会場は、初石公民館の第1和室です。内容については勝本(090-3696-1589)まで、お問い合わせください。